



C02 排出量の長期削減目標設定について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、気候変動に対する取組みとしてC02排出量の長期削減目標を設定しましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、経営理念に掲げる「お客さま・地域社会との共存共栄」の実現をめざし、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）を自らの企業行動につなげることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. C02 排出量（Scope1 及び Scope2^{※1}）の長期削減目標

〔中間目標〕 2030 年度までに 2013 年度比 50%削減

〔最終目標〕 2050 年までにカーボンニュートラル実現^{※2}

※1 Scope1： 当行自身が燃料（ガソリン等）を燃焼等することにより直接的に発生する C02 排出量

Scope2： 他社から供給された電気等を使用することにより間接的に発生する C02 排出量

※2 事業活動を通じて発生する温室効果ガス（主に C02）の「排出量」と「吸収量」が均衡し、温室効果ガスの排出量が実質ゼロとなった状態

2. C02 排出量削減施策

営業店舗における照明の LED 化や空調機器の更新など、現在着手済の施策に加えて、今後進展が期待される脱炭素技術の採用等による追加削減施策の継続的な検討と実施により、目標の達成を目指します。

<参考>C02 排出量実績

	2013 年度 (基準年度)	2018 年度	2019 年度	2020 年度
Scope1（直接的排出）	922 t	862 t	734 t	665 t
Scope2（間接的排出）	8,888 t	6,405 t	5,827 t	4,540 t
合計	9,810 t	7,267 t	6,561 t	5,205 t
削減実績（2013 年度比）	—	▲25.9%	▲33.1%	▲46.9%

以上